# Web of Science® Quick Reference Card

#### **Personalize** ユーザ設定

# 1 ユーザ設定 (Sign In)

Web of Science®の全てのユーザは、Sign Inをクリックし、ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>にメールアドレスやパスワードを設定することにより、便利 な個人設定オプションを活用することができます。個人設定オプションに は次の内容を保存できます。

- 検索式の保存と検索アラートの設定(設定数に制限なし)
- 引用文献アラート(設定数に制限なし)

### 2 検索の保存と検索アラートの作成

Search History(検索履歴)をクリックすると、過去に実行した検索式の 一覧を見ることができ、それらを組み合わせて新たな検索式セットを作成 することができます。

20件までの検索式をSearch History(検索履歴)またはAlert(アラート) として保存できます。アラートは24週間有効ですが、いつでも更新するこ とができます。

#### 3 保存した検索式などの管理

My Saved Searches(保存した検索式)とMy Citation Alerts(引用アラー ト)をクリックするとアラートを管理したり更新したりすることができます。 アラートの有効期限が切れた検索式も、利用者が削除しない限り、個人 プロファイルの中にそのまま保存されます。

また、検索式はRSSフィードとして保存することもできます。

Save History(検索履歴の保存)をクリックした後にXMLアイコンをクリ ックし、RSSソフトウェアに設定します。

- Renewをクリックしてアラートの有効期限を延長することができます。
- Settingsをクリックするとアラートの有効・無効を切り替えることが
- Openをクリックすると保存した検索式を実行することができます。
- XMLをクリックするとRSSフィードを設定することができます。

## 4 EndNote® Web \*

個人プロファイルを設定すると、EndNote® Webが使えるようになります。 ※ご契約により設定が異なります。

# Manage

#### 文献の管理(EndNote® Webなど)

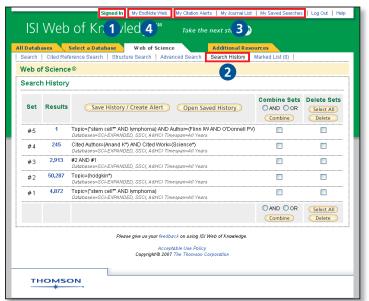
1万件までのレコードを自分用のEndNote® Webライブラリに保存するこ とができます。Web of Science®以外のデータベースのレコードや日本語 の文献も保存できます。

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>からインポートされた文献はEndNote<sup>®</sup> Webア イコンでマークされ、またリンクからフルレコードに戻って最新の引用情 報を見ることができます。

またEndNote® Webに蓄積した文献情報を使って、執筆中の文章内に、 指定のジャーナルのスタイルで引用文献を作成することができます。

作成したMy Referencesの中の文献を、他のWeb of Science®利用者と 共有することができます。Organizeタブの、Share Groupボタンで共有 の設定をします。

EndNote® Webライブラリを作成すると、ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>個人プ ロファイルから、またはwww.myendnoteweb.comにアクセスした後 ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>のユーザIDとパスワードを使って、いつでもライブ ラリにアクセスすることができます。







#### サポート情報

**THOMSON** 

各ページにあるHelpボタンをクリックして機能についての詳細な説明にアクセスできます。また詳しい検索のヒントや検索例もご覧になれます。 Web of Science®の使用方法について(日本語) http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/support.shtml

各国語の音声ガイド: http://scientific.thomson.com/support/recorded-training/wos/

#### トムソンコーポレーション株式会社 トムソンサイエンティフィック ヘルプデスク 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル5F フリーコール: 0800-888-8855 (9:30-18:00) E-mail: ts.support.jp@thomson.com Web: http://www.thomsonscientific.jp/support/

Web of Science®を使うと、45以上の言語で書かれた自然科学、社会科学そして人文学の広範な学問分野の9,300誌以上の国際誌を検索して、 関心をお持ちの分野に最も関係のある論文を探し出せます。

引用文献を利用すれば、関連レコードを互いにリンクし、各分野の第一線の研究者が執筆した論文間の関係を辿ることができます。

新バージョンは http://newisiknowledge.com(2007年12月まで)。2008年以降は http://isiknowledge.comからアクセス。

音声ガイドは http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/support.shtml

#### Search 検索語の入力方法

# 1 検索項目

トピック(Topic)、著者名(Author)、グループ名(Group Author)、ジャー ナル名(Publication Name)、出版年(Year Publication)、機関名(Address) 等で検索できます。各検索ボックスの右横にあるドロップダウンメニューか ら検索したい項目を選んで下さい。

#### 2 ドロップダウンメニュー

AND、OR又はNOTを選び、検索フィールド間の関係付けを行って下さい。

#### 3 検索項目の追加

更に詳細な検索を行う場合は、検索項目を追加できます。

検索演算子: AND、OR、NOT及びSAME(同文内検索)を利用すると複 数の語を組み合わせて検索できます。語と語の間のスペースは ANDと同 じ扱いになります。

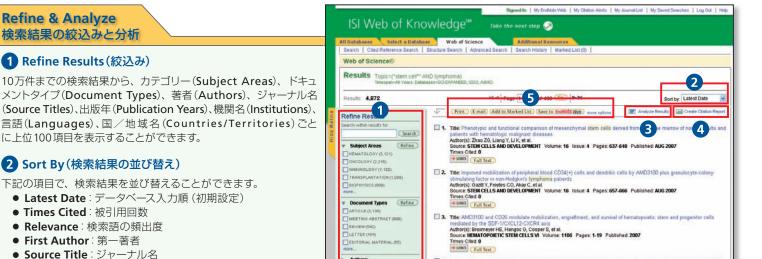
**フレーズ検索**:入力した語順でフレーズを検索する際は、ダブルクオテー ションで囲みます。例) "stem cell" と入力。

ワイルドカード: 複数形や語尾の異なる語なども一括で検索するには、ア スタリスク(\*)を利用します。例)cell\*と入力するとCellの他Cells(複数 形) も検索

# ISI Web of Knowledge™ Take the next step 🧷 Select a Database Web of Science Search | Cited Reference Search | Structure Search | Advanced Search | Search History | Web of Science® "stem cell\*" and lymphoma Example: oil spill\* AND "North Sea" xample: O'Brian C\* OR OBrian C\* Need help finding papers by an author? Use Author Finder in Publication Name 💌 🔼 Example: Cancer\* OR Journal of Cancer Research and Add Another Field >> Search Clear Limit to: (Change Limits) (Timespan=All Years, Databases=Science Citation Index Expanded (SCI-EXPANDED); Social Scien Index (SSCI); Arts & Humanities Citation Index (A&HCI)

#### 1 ヒント

著者名で検索する際は、Authorに、苗字と名前のイニシャルを入力し、 ADDRESSに所属機関名を入力して検索することをお勧めします。 なお所属機関名は、Kyoto Univの様に省略形で入力します。







● Publication Year: 出版年

とができます。

3 Analyze Results(検索結果の分析)

Excel上で自由にグラフを作成することができます。

**4** Citation Report(引用文献レポートの作成)

Analyze Resultsでは分析結果をMicrosoft® Excelに出力できますので、

**5** レコードのマーク、出力、及び EndNote® Webでの保存

ence Manager及び ProCite) にレコードをエクスポートします。

保存することができます。 more options をクリックしてテキストフォーマッ

トで保存するか、ResearchSoft Reference Software (EndNote、Refer-

10万件までの検索結果を分析できます。

### **Full Record**

フルレコードの表示

## 1 Title (論文タイトル)

論文のタイトルは、オリジナルに記載された通り入力され 3 Source: BIOLOGY OF BLOOD AND MARROW TRANSPLANTATION Volume: 6 Issue: 6 Pages: 628-632 Published: ています。トピック検索(Topic)で検索できます。英語以 外のタイトルは英語に翻訳されています。

#### 2 Author(著者名)

全ての著者名が入力されています。苗字と5文字までの名 前のイニシャルを使って検索します。著者名をクリックする と同じ著者の論文を検索します。

#### **3** Source (ジャーナル名)

ジャーナル名でも検索できます。完全なジャーナル名を入 力するか、SearchページにあるSearch Aidを使ってジャー ナルを選ぶこともできます。

# 4 Abstract(抄録)

著者による抄録を収録。トピック検索(Topic)で検索できます。

# 5 Author Keywords (著者によるキーワード)

著者によるキーワードも全て入力されており、トピック検 索(Topic)で検索できます。

#### 6 KeyWords Plus®

KeyWords Plus®とは、Web of Science®独自の機能で、 引用文献のタイトルに頻出する語句から成るキーワードで す。トピック検索(Topic)で検索できます。

#### **7** Addresses (機関名)

著者の所属機関名とその住所が全て入力されており検索

リプリント請求先の著者名が特定され、メールアドレスが 分かる場合はそれも記載されています。

#### 8 Full Text

電子ジャーナルへのリンクです。※

9 View the journal's impact factor (in Journal Citation Reports)

インパクトファクターへのリンクです。※

※ご契約により設定が異なります。別途契約要。

#### **Cited Reference** 引用文献

全ての引用文献が入力されています。青文字で表示された引用文献はWeb of Science®の別のレコードにリンクしています。但し、リンクはご契約の 範囲に限定されています。

リンクのないもの(黒文字で表示)は次のいずれかに該当します。

- その引用文献が単行本など、Web of Science® に収録されていない場合
- お客様の購読契約に含まれていない文献である場合
- 情報源となった出版物で引用に誤りがある場合

引用文献を検索するにはCited Reference Search(引用文献検索)を使います。

# 1 Cited Author (引用された著者名)

引用文献の第一著者が入力されていて、青文字で表示された引用文献は 論文タイトルとともに表示されます。

第二著者以降の著者は、引用した文献(情報源)がご契約範囲に含まれる 場合のみ、検索可能です。

# 2 Cited Work (引用された著作物名)

引用された著作物の書名、ジャーナル名などが省略形で入力されています。

#### 3 Cited Volume (引用された巻数)

引用された巻数は4文字まで入力されています。

### 4 Cited Page (引用されたページ)

引用されたページ数は5桁まで入力されています。

Immunotherapy with rituximab during peripheral blood stem cell transplantation for non-Hodgkin's lymp

Full Text Julius a UILUC Catalog Go Print (E-mail Add to Marked List Save to EndNote Web) more options uthor(s): Flinn IW O'Donnell PV Goodrich A Vogelsang G Abrams R Noga S Marcellus D Borowitz M Jones R Ambinder RF

🚺 Abstract: Peripheral blood stem cell grafts from patients with lymphoma are often contaminated with neoplastic cells Abstract: Peripheral blood stem cell grafts from patients with lymphoma are often contaminated with neoplastic cells. Administration of a lymphoma-specific monoclonal antibody before collecting gather cells may be one way of reducing the contamination. Similarly, an antibody after transplantation at a time of minimal residual disease may increase the efficacy of the procedure. The objective of this study was to determine the safety of using rituhunian as both an in wive purping agent and a posttransplantation adjurant. Eligible patients with lymphoma received 375 mg/m/2) rituariab intravenously (IV) on day 1, 25 gm/2) cyclophosphamide TV on day 4, and 10 musylap per day filigrastim star-ring on day 5 and continuing until completion of leukaphreesis. Patients subsequently received a standard star may be subsequently received a standard star patient subsequently received as star patients and star patients an

ence was achieved the state of the state of

Language: English

Author Keywords: lymphoma: immunotherapy: transplantation: rituximab

(eyWords Plus: BONE-MARROW TRANSPLANTATION; MONOCLONAL-ANTIBODY; FOLLICULAR LYMPHOMA; LEUKEMIA TUEDADY

ddresses: Flinn, IW (reprint author), Johns Hopkins Oncol Ctr, Canc Res Bldg,Rm 388,1650 Orleans St, Baltimore, MD 21231

Publisher: CARDEN JENNINGS PUBL CO LTD, BLAKE CTR, STE 200, 1224 W MAIN ST, CHARLOTTESVILLE, VA 22903 USA Subject Category: Hematology; Immunology; Transplantation

IDS Number: 378YLL

ISSN: 1083-8791

Cited by 55 10

Tarella C, Zanni M, Di Nicola M, e

Linforni) LEUKEMIA 8 1802-1811 AUG 2007

De Latour RP, Chaoui D, Bourhis JH, et al. Mobilization of

reate Citation Alert

References 20 Borr

ords] 12

Related Records:

# 引用のリンク

# 10 Cited By

右横の数字(被引用回数)をクリックすると、この論文を引用したWeb of Science®内の論文が表示されます。この論文を引用した最近の3件の論 文の書誌情報はフルレコード右側に自動的に表示されます。

#### 11 Create Citation Alert

クリックすると、この論文がWeb of Science®の新しいレコードに引用さ れた際に通知を受けることができます。

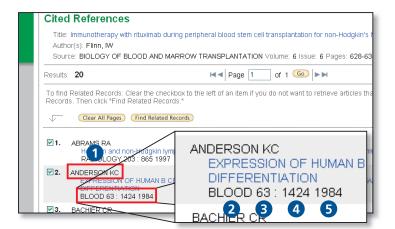
アラートは一年間有効ですが、いつでも更新することができます。

#### 12 View Related Records

クリックすると、この論文が引用した文献と同じ論文を引用した別の論文 を表示します。

#### **13** References

右横の数字(引用文献数)をクリックするとこの論文の引用文献が表示されます。



# 5 Cited Year(引用文献の出版年)

引用文献の出版年が入力されています。

#### **Cited Reference Search** 引用文献検索

ジャーナル、本、会議録、特許などがどの論文に引用されたか、また、何 回引用されたかが検索可能です。

- どの論文に引用されているかを調べる
- ●「引用のバリエーション」を考慮して引用された回数を調べる
- 特定の論文のレビュー論文を探す

#### ステップ1

検索項目を入力し、最後にSEARCHをクリック。

Cited Author:には、苗字+名前のイニシャル。

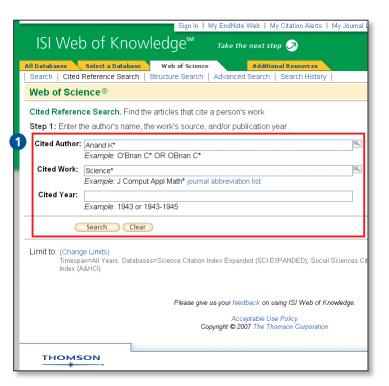
Cited Work:には、ジャーナル名などを入力。語尾に\* Cited Year: には、出版年。複数年の指定や空欄も可能。

#### ! ヒント

引用文献検索では、ジャーナル名や単行本名がどのように省略されて いるかを知る必要があります。Cited Workフィールドの下のJournal Abbreviations list、または画面右側の虫眼鏡のアイコンをクリック すると省略形を確認することができます。

あるいは2ページの各フルレコードに入力されているCited Reference を見ると、ジャーナル名、本、会議名がどのように省略されているかが

また、書籍のように何度か重版されると、引用された時により、出版 年が異なることもあります。右の画面では、より広く検索するために、 出版年はあえて空欄にして検索しています。



# ステップ2

1 ステップ1の条件にあった引用文献が検索されます。

これらは、Web of Science®のご契約の範囲に含まれる文献に引用された 引用文献です。

文献は様々な形で引用されます。例えば、ページ、出版年などが異なって 引用されることがあります。(引用のバリエーション)

- 2 該当する論文を、Select ボックスを使いチェックし、
- 3 最後にFinish Searchをクリックします。

- ANAND K、SCIENCE、2003年、Vol.300、1763 pageが 234回引用され ていることが表示されています。View Recordをクリックするとフルレ コードが表示され、共著者名、抄録、著者の住所などを確認できます。
- 上から2番目のパターンでは、出版年以外は、ボリュームもページ名も 空欄になっている引用文献が3件あったことを示しています。
- 上から3番目のパターンでは、Vol.が5626となっている引用文献が1件 あったことを示しています。
- 下から1番目から4番目は、ページ情報などが無いので、引用された当 時はまだ出版されていなった(In Print)の状態だったと思われます。 例えば下から4番目は、「SCIENCEの5月13日号に掲載される」という 情報だけで引用されていることを示しています。
- 4 引用文献検索の結果が表示されます。

#### ! ヒント

必要であれば、引用している文献(Citing Article)を言語やドキュメン トタイプを指定して限定することができます。例えば、ANAND K、SCI-ENCE、2003年、Vol.300、1763 pageを引用している総論(Review)だけ に限定するには、Restrict results by の部分でReviewを選択します。

